

令和 6 年 8 月定例舞鶴市教育委員会会議録

開 会 日 時 令和 6 年 8 月 22 日(木) 午後 2 時～午後 3 時 40 分

場 所 市役所別館 大会議室

出 席 委 員 内藤教育長職務代理者 富川委員 稗田委員 西谷委員

欠 席 委 員 廣瀬教育長 四方委員

事務局職員

秋原指導理事	瀬野教育総務課長
志賀教育振興部長	川北教育総務課総務係長
日下部学校教育課長	
守屋学校教育課指導担当課長	
水嶋学校教育課主幹	
村尾生涯学習推進課長	
三方生涯学習部次長兼文化振興課長	
松本文化振興課歴史文化まちづくり担当課長	
堂田スポーツ振興課長	
山本図書館課長	
森こどもまんなか室長兼乳幼児教育推進課長	

傍 聴 者 2 名

1 開 会

教育長入院により、教育長職務代理者が議事進行する
職務代理者 開会を宣告

2 令和 6 年 7 月定例教育委員会会議録 承認

教育長職務代理者 会議録を会議に諮り、全員承認

3 諸報告

(1) 教育長報告

事務局から教育長の主な活動を報告

(2) 各課報告

(教育総務課)

- ① 行事予定について
- ② 後援の承認状況について(令和 6 年 7 月)

(学校教育課)

- ① 行事予定について
- ② 教育支援センター「明日葉」・「いじめ相談室」の 7 月の通級・相談等の状況について
- ③ 令和 6 年度全国学力・学習状況調査 舞鶴市 児童・生徒の状況について
- ④ 令和 6 年度いじめの未然防止・早期発見に向けた子どものアンケート調査(1 回目)について

[質問・意見]

(稗田委員)

教育支援センター「明日葉」の状況について。昨年度末の会議で、卒業する子どもたちが学校となかなかつながりが持ちにくいなかで、明日葉とのつながりを続けられるといいと言ったが、今年のチャレンジアウトドアライフでは卒業生2名が参加されたとある。学校以外に、子どもたちの心の居場所として明日葉が存在するという意義が大きいと改めて感じた。卒業生の参加は、指導者が声をかける等の働きかけがあつての実現だと思う。これからも卒業後の子どもたちの支援もしていただけたらいいと思う。

令和 6 年度全国学力・学習状況調査 舞鶴市 児童・生徒の状況について。質問紙のなかで、舞鶴市の子どもたちがタブレットなどの ICT 機器を、全国的に見てもかなり有効活用しているのではないかという結果が示されていた。先日、市教育委員会主催で開催された「舞ワクワクフォーラム2024」参加した。GIGA スクール構想のなかでひとり1台タブレット端末が現実となり、教育の ICT 化を進めていくこととなった。それを機に子どもたちが、タブレット端末を使ってワクワクしながら主体的に学べる授業づくりを目指し、教師が意識を大きく変革して子どもたちに必要な力を身につけさせていくため、令和 3 年度から授業づくりリーダーを育成する取組が進められている。今年度は第 6 期生。研修では 1 期生から6期生まで一堂に会し、タブレット端末を活用してどんな子どもを育てるのか、そのために求められる授業とはどのようなものかということを熱心に議論されていた。舞鶴市の小中学校の教職員は 551 名。このうち、リーダーは111名で教職員の20%。1 校に7～8名いる学校もあり、授業づくりの思いを共有したり、切磋琢磨したり大きな力になっており非常に頼もしい。先生方の熱い思いは研修後には高まるが、日々の忙しさで薄れていきがちであるところ、この研修はこれまで学んでこられたことや自分に期待されている役割、目指す子ども像を再認識できる場として、非常に貴重な場だったと思う。このように振り返って評価・確認できる取組があることは良いと感じた。

(守屋学校教育課指導担当課長)

今年のチャレンジアウトドアへの卒業生の参加は職員や支援員の声かけにより実現した。卒業生が今頑張っていることなどを今明日葉に通っている生徒に話すことができ、卒業生自身の自信につながったり、今通っている生徒のお手本になったり、よい光景が見られた。卒業生もいろいろ悩みを抱えている。卒業後のフォローも明日葉として取り組んでいきたい。

「舞ワクワクフォーラム 2024」にはたくさんの先生方に集まっていた。授業づくりリーダー研修会の初期の先生方も、授業実践するなかでの悩みを共有できたり、改めて振り返ることができたりした。また、研修を通してみんなで教育実践を高めていこうということも確認でき、開催した意義は大きい。振り返りを見ても意欲につながっていると感じる。同一校だけでなく他校との先生との新しいつながりもできた。このような機会を大切にして取り組んでいきたい。

4 議事

（教育長職務代理者）

第 13 号議案、令和 6 年 8 月 22 日提出の「舞鶴市立中学校給食実施要綱を廃止する訓令の制定について」、事務局から説明をお願いする。

（水嶋学校教育課主幹）

舞鶴市立中学校給食を令和 6 年度 2 学期から無償化することに伴い、学校給食法第 11 条第 2 項に規定する学校給食費を徴収しないことから、舞鶴市立中学校給食実施要綱の廃止を行うことについて、舞鶴市教育委員会基本規則第 9 条第 1 項第 2 号の規定により委員会に報告し、その承認を求めるもの

〔質問・意見〕

なし

（教育長職務代理者）

第 13 号議案を会議に諮り、全員異議無く承認。

教育長職務代理者より、令和 6 年 8 月 22 日提出の第 14 号議案「令和 5 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の結果について」、及び第 15 号議案「令和 6 年舞鶴市議会 9 月定例会提出予定議案に係る意見について」は、舞鶴市議会提案前の案件であるため、舞鶴市教育委員会会議規則第 10 条により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

（以下、非公開）

（教育長職務代理者）

第 14 号議案、令和 6 年 8 月 22 日提出の「令和 5 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の結果について」、事務局から説明をお願いする。

(瀬野教育総務課長)

「令和 5 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表するにあたって、舞鶴市教育委員会基本規則第9条第1項第4号の規定により委員会の議決を求めるもの。

「令和 5 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の概要について説明。

(瀬野教育総務課長、日下部学校教育課長)

「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書(令和 5 年度事業)」に基づき説明。

[質問・意見]

(稗田委員)

事業 No.8「特色ある教育活動支援事業費補助金(小学校・中学校)にある「地域連携コーディネーター」は学校教員か地域の方か。また評価委員から出た意見か。

(日下部)

評価委員から意見をいただいております、地域の方を想定されている。

(稗田)

地域の方々には学校にものすごく関わり支援していただいている。学校では、教頭先生が地域連携コーディネーターの役割を果たしているが、教頭先生自身の業務が膨大である。地域の方々の力をお借りするということであれば、「地域学校協働活動推進員」という制度があり委嘱することも可能である。検討していくことも必要かと思う。

(教育長職務代理者)

第 14 号議案を会議に諮り、全員異議無く承認

(教育長職務代理者)

第 15 号議案、令和 6 年 8 月 22 日提出の「令和 6 年舞鶴市議会 9 月定例会提出議案に係る意見について、事務局から説明をお願いする。

(瀬野教育総務課長)

令和 6 年舞鶴市議会 9 月定例会に提出を予定している議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により市長から意見を求められたので、異議ない旨を申し出ることについて提案するもの。

(1) 令和 6 年度舞鶴市一般会計補正予算(第 3 号)について

各所管課長より「令和 6 年度主な事務事業調」、「債務負担行為見積書」に基づき説明。

(瀬野教育総務課長)

令和 6 年度舞鶴市一般会計補正予算(第 3 号)「校舎等改修事業費(中学校費)」について説明。

(日下部学校教育課長)

令和 6 年度舞鶴市一般会計補正予算(第 3 号)「小学校給食調理業務委託経費(債務負担行為)」について説明。

[質問・意見]

なし

(瀬野教育総務課長)

(2) 令和 5 年度舞鶴市一般会計決算の認定について

令和 5 年度一般会計決算及び教育費決算(歳出)の概要について説明。

各所管課長より「令和 5 年度事業実績報告書」に基づき、「款 10.教育費」について抜粋した事業を説明。

(瀬野教育総務課長)

項 1.教育総務費「教育委員会の活動状況」

項 2.小学校費「施設整備事業費」、「校舎等改修事業費(繰越明許費)」、「学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費」、「学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費(繰越明許費)」

項 3.中学校費「施設整備事業費」、「学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費」、「学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費(繰越明許費)」

について説明。

(日下部学校教育課長)

項 1.教育総務費「不登校支援等推進経費」

項 2.小学校費「学校給食運営経費の内訳」、「学校給食費高騰緊急対策事業費(繰越明許費)」、「特別支援教育支援員設置経費」

項 3.中学校費「学校給食運営経費の内訳」、「学校給食費高騰緊急対策事業費(繰越明許費)」、「特別支援教育支援員設置経費」、「中学校部活動指導員配置事業費」、「夢チャレンジサポート事業費」

項 6.保健体育費「地域運動部活動推進事業費」

について説明。

(森こどもまんなか室長兼乳幼児教育推進課長)

項 4.幼稚園費「乳幼児教育充実・強化推進事業費」、「幼稚園原油価格・物価高騰緊急対策事業給付費」、「私立幼稚園すくすく育成補助金」、「省エネ・再エネ推進緊急対策事業費補助金」、「施設等利用費」、「私立認定こども園(1 号認定子ども)の入園状況」、「施設型給付費」

について説明。

(松本文化振興課歴史文化まちづくり担当課長)

項 5.社会教育費「重要文化財赤れんが倉庫整備事業費」、「発掘調査事業費」、「歴史文化資産活用経費」、「文化財保存活用地域計画推進事業費」、「文化財保全事業費補助金」、「社会教育施設管理運営経費」

について説明。

(村尾生涯学習推進課長)

項 5.社会教育費「社会教育委員会運営費」、「生涯学習推進事業費」、「成人式開催経費」、「人権教育推進事業費」、「社会教育関係団体事業費補助金」、「中総合会館整備事業費」、「施設整備事業費」、「生涯学習推進事業費」、「公民館の利用状況」

について説明。

(山本図書館課長)

項 5.社会教育費「中央図書館建設基本設計事業費」、「図書資料等充実経費」、「電子図書館運営経費」

について説明。

(堂田スポーツ振興課長)

項 6.保健体育費「体育施設整備事業費」、「スポーツ施設長寿命化計画策定経費」、「赤れんがハーフマラソン開催経費」、「夏期巡回ラジオ体操開催経費」、「京都サンガ F. C. ホームタウン応援経費」、「スポーツ施設整備基金積立金」、「体育施設管理運営経費」、「館管理運営経費」

について説明。

[質問・意見]

なし

(教育長職務代理人)

第 15 号議案を会議に諮り、全員異議無く承認。

5 その他

次回の定例教育委員会は、9 月 26 日(木)午後 2 時から開催することを確認。

6 閉 会

教育長職務代理人 閉会を宣告